

患者さんに
役立つちょっと
いい話

相澤病院 医療連携
かわら版

2021.7 NO.8



今回は、病院で働く
職種紹介の第1回目
です。受診の時お世
話になったけど、実
際何をしている人だ
ろうといった疑問が
解決するかも……。

地域医療を支える病院のお仕事 職種のお話(その1)。

地域の皆様の健康や生命に関わる医療スペシャリストたち。それぞれの専門に応じた仕事と、たくさんの役割があります。相澤病院、相澤東病院ではその役割に沿って、医療チームとして患者さんの健康を守っています。患者さんの命にかかわる仕事であるだけに、そこで働くスタッフには高いモラルと技術が要求され、国家資格が必要とされる職種もたくさんあります

No.1 医師

病気やケガの治療・診察を行います。相澤病院・相澤東病院では数多くの専門医が診療にあたっています。



No.2 看護師

医師の指示の下で患者さんの診療や診察の手伝いをしています。血圧や体温の測定、採血など患者さんと接することが多く、精神面のケアや退院後を考えてのケアも行っています。

手術室に配属される看護師は術中の器材の手渡し、麻酔の介助など手術の補助を行っています。



No.3 助産師

助産師は、お産をする時の支援や、妊娠・出産・産後の女性や赤ちゃんに対して、健康に関する教育・相談を行う専門家として、主に、病院や診療所で働いています。相澤病院でも多数の助産師が働いています。



No.4 薬剤師

病院では医薬品の調剤、管理、入院中のお薬管理、退院時の服薬指導などを行っています。病院、調剤薬局、行政機関など、施設によって仕事の内容が変わります。



No.5 保健師

赤ちゃんからお年寄りまで、その地域の全世代の保健指導や健康管理が仕事。看護師のように病気の治療に関わるわけではなく、病気や健康トラブルを未然に防ぐ予防医療の役割をしています。



No.6 診療放射線技師

医師または歯科医師の指示を受けて放射線を人体に照射する仕事です。レントゲン撮影や CT 検査、がんなどの放射線治療、放射線を使用しない MRI 検査も撮影します。それ以外にも、扱う装置の管理や放射線被ばく管理も行います。



自宅でチャレンジ④ こんな姿勢になっていませんか！！

まず、座った時の姿勢をチェックしてみましょう。一般的に良い姿勢と言われるのは、耳と肩、骨盤のラインが一直線になっている姿勢です（図1）。しかし多くの肩こりのある人の姿勢が図2のような姿勢になっています。これでは前に出ている重い頭を支えるために、首から肩甲骨にかけての筋肉が過剰に緊張し、血流が悪くなってしまいます。

肩こりの原因の多くが、普段の姿勢と考えられています。皆さんも普段の座っている姿勢から注意してはいかががでしょうか。

